


# コンクリガード・チェッカー CGC-01

## 取扱説明書

 注意

- ・取扱説明書をよく読み、正しく使用して下さい。
- ・本書は、大切に保存し、常に参照して下さい。

## 目 次

1. 特長・用途	3
2. 仕様	3
3. 各部名称	4
3-1. 本体	4
3-2. プローブ	5
4. 使用方法	6
4-1. プローブの接続・取り外し	6
4-2. 電源 ON・OFF	6
4-3. 測定（判定）	6
5. 測定上の注意事項	6
5-1. 測定（判定）のルール	6
5-2. プローブの操作方法	6
5-3. ホールド機能について	7
5-4. オートパワーオフについて	7
6. 乾電池について	7
6-1. 電圧低下の表示	7
6-2. 未測定時の取り扱い	7
7. 保守・保管について	8
8. その他	8
8-1. CGCチェッカーの使い方	8

◆本製品は土木研究所資料第 4186 号に準拠しております。  
必ず土木研究所ホームページを参照して下さい。

## 1. 特長・用途

- 施工時の、コンクリート面に塗布された『浸透性コンクリート保護材』の検査・管理専用の検査器です。
- プローブをコンクリート面に押し当てることにより、密度、埋設鉄筋などに影響されずに『浸透性コンクリート保護材』の塗布状態の検査が出来ます。
- 必要最小限の機能・表示により個人差なく簡単にお使いいただけます。
- 土木研究所資料第 4186 号に準拠しております。

※ご使用に際しては必ず土木研究所資料第 4186 号付属資料-3『浸透性コンクリート保護材の塗布判別方法（案）』をご参照下さい。

## 2. 仕様

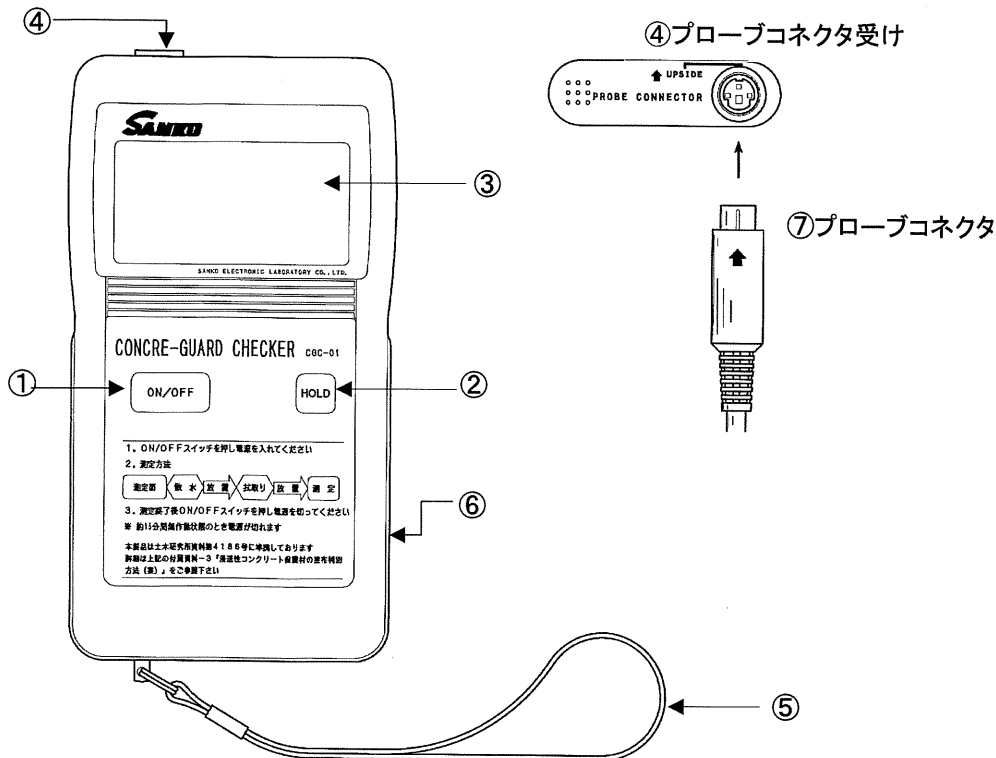
名称型式	コンクリガード・チェッカー™ (CONCRE - GUARD CHECKER) CGC - 01
測定方式	直流電気抵抗式
表示範囲	LLL、1.0～4.5、HHH
表示分解能	0.1
表示方式	LCD 方式、ホールド機能付※
プローブ	小型押当てゴム電極式
電源	単 4 アルカリ乾電池 (1.5V) × 4 本 連続使用時間 約 100 時間 約 15 分のオートパワーオフ機能付
使用温度	0～40℃ (結露のないこと)
寸法重量	約 80(W)×35(D)×150(H)mm 約 165g (本体：乾電池、ネックストラップ含まず) 約 90g (プローブ)
付属品	収納バッグ (ベルト通し付)、ネックストラップ
オプション	CGC チェッカー

※本器のホールド機能は撮影用に LCD 画面を固定するもので、画面に【HOLD】が表示されている状態のときは測定出来ません。測定するときは HOLD キーを押し画面の【HOLD】を消して下さい。

◎仕様・外観は改良のため、予告なく変更する事があります。

### 3. 各部名称

#### 3-1. 本体



#### ①電源スイッチキー (POWER)

電源をON、OFFするスイッチです。

プローブを本体に接続してから電源をONして下さい。

#### ②ホールドキー(HOLD)

押す毎にホールドの ON、OFFを切り替えます。

また、電源OFFでもこのモードを解除できます。

記録・撮影等で LCD 画面を固定したい時に押して下さい。

画面上に【HOLD】が表示され、キーを押した時の画面が固定されます。

続けて測定する時は再度キーを押し、画面上の【HOLD】を消して下さい。

画面上に【HOLD】が表示されたままでは測定出来ません。

#### ③LCD表示部

測定値、電池残量、HOLDなどを表示します。

#### ④プローブコネクタ受け

プローブを接続するためのコネクタです。

#### ⑤ネックストラップ

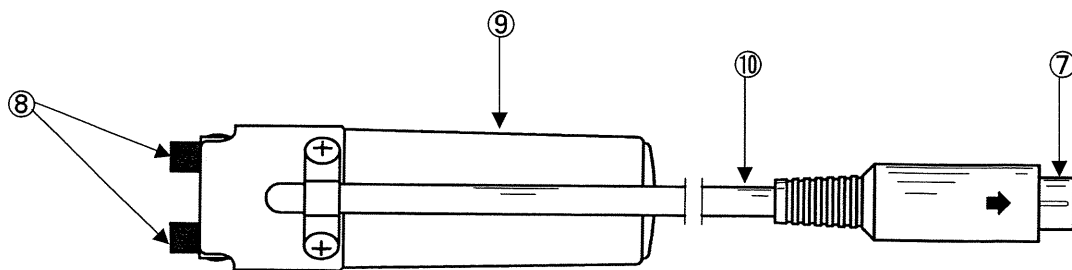
本器の落下防止用のネックストラップです。

#### ⑥電池室 (本体裏側下部)

乾電池の収納部です。

## 3-2. プローブ

### 小型押し当て式ゴム電極プローブ



⑦プローブコネクタ

本体と接続します。

⑧ゴム電極部

コンクリート面に押し当てます。

⑨プローブ取手

プローブ取手です。

⑩プローブコード

プローブコードです。

## 4. 使用方法

### 4-1. プロブの接続・取り外し

(必ず、本体の電源 OFFを確認して行います。)

- ・接続は、プローブコネクタ⑦の矢印を、本体のプローブコネクタ受け④のマーク部に合わせ静かに突き当たるまで差し込みます。
- ・取り外しは電源 OFFを確認し、プローブコネクタ⑦を、静かに引き抜きます。

※無理に押し込む、または、引っ張るとコネクタの破損やコードの断線など故障の原因となります。

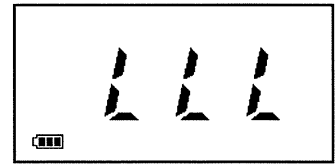
#### ④プローブコネクタ受け



#### ⑦プローブコネクタ

### 4-2. 電源ON・OFF

- ・電源スイッチキー①を押すと「ピッ」と鳴り、LCD表示部③に【 LLL 】と、電池残量が表示されます。
- ・もう一度押すと「ピッ」と鳴り、表示が消え電源OFFになります。
- ・オートパワーオフ機能により電源の切り忘れによる電池の消耗を防ぎます。測定しない状況が約15分続くと、自動的に電源OFFになります。



★ 電源スイッチキー①の ON、OFFは作動不良防止のため、3～5秒の間をおいて操作して下さい。

### 4-3. 測定（判定）

土木研究所資料第 4186 号付属資料-3『浸透性コンクリート保護材の塗布判別方法（案）』を参照し、各項目の時間等を決定して下さい。

測定（判定）は、プローブ先端のゴム電極⑧を垂直に、かつ一定圧でコンクリート面に押当てます。

## 5. 測定上の注意事項

### 5-1. 測定（判定）のルール

土木研究所資料第 4186 号付属資料-3『浸透性コンクリート保護材の塗布判別方法（案）』を参照し決定して下さい。

### 5-2. プロブの操作方法

プローブ先端のゴム電極を垂直に、かつ一定圧でコンクリート面に押当てて下さい。

ゴム電極に折損、変形、腐食のないよう注意下さい。

本体との接続部、ゴム電極部、コードなどは常に清潔によく乾燥した状態を保つよう注意下さい。

### 5 - 3. ホールド機能について

本器のホールド機能は、記録・撮影等で LCD 画面を固定したい時を対象にしています。HOLD キーを押すと画面上に【HOLD】が表示され、キーを押した時の画面が固定されます。

一般計測器と違い、画面上に【HOLD】が表示された状態では測定できません。続けて測定する時は再度キーを押し画面上の【HOLD】を消して下さい。

### 5 - 4. オートパワーオフについて

本器のオートパワーオフ機能は約 15 分間で電源 OFF となります。

## 6. 乾電池について

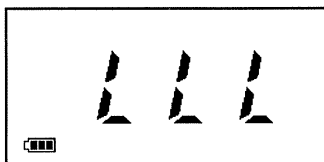
### 6 - 1. 電圧低下の表示

LCD 表示部③の左下の電池マークが 1 つになった時は、電池が消耗しています。

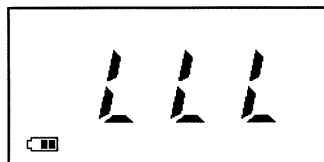
本体裏側下部の電池室⑥の蓋を下方にスライドさせて開け、全て新しい乾電池（使用期限に注意）と交換して下さい。単4アルカリ乾電池が4本です。

電池マーク 1 つで更に使用し続けると電池枠のみの表示になり、約5秒で電源OFFになり使用できなくなります。速やかに電池を交換して下さい。

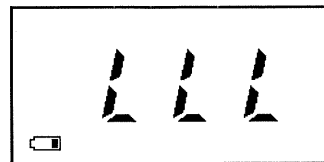
#### ◆電池残量表示



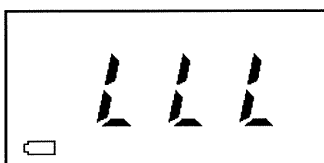
十分残っている



少なくなっている



ほとんど残っていない



約 5 秒で電源が OFF になります。  
速やかに乾電池をすべて交換して下さい。

### 6 - 2. 未測定時の取り扱い

- ・電源がOFFの場合でも極微少なながら、乾電池は消耗します。
- ・1ヶ月以上使用しない時は、乾電池を電池室から取り外して保管することをお勧めします。

## 7. 保守・保管について

- 使用後は柔らかい布等でよく汚れを拭き取って下さい。特にプローブのコネクタ部、電極部、および電極間のミゾなどは清潔・乾燥に注意して下さい。
- 衝撃、直射日光、高温、高湿気などは避けて下さい。
- 保管はホコリのない清潔で、よく乾燥した場所を選んで下さい。尚、長期間使用しない場合は乾電池を外して保管下さい。

## 8. その他

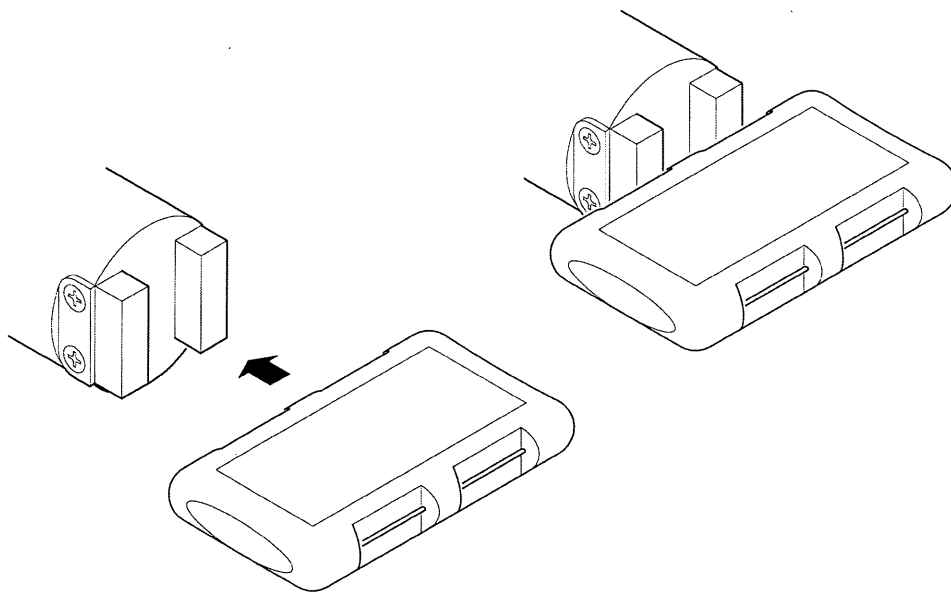
### 8-1. CGCチェッカー（オプション）の使い方

電源ONの状態、下図のようにゴム電極⑧にチェッカーを押し当てて下さい。

（チェッカーには押し当てる箇所が矢印で指定されています）

チェッカーに記載の表示であれば良好です。

表示値がずれている場合は、販売店または、最寄りの弊社営業所へ機器の校正を依頼して下さい。（有料）



2011年4月現在





---

## 主要営業品目

---

膜 厚 計  
ピンホール探知器  
検 針 器  
鉄 片 探 知 器  
水 分 計  
鉄 筋 探 査 機  
結 露 計

東京営業所：〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-4 柴田ビル

TEL 03-3254-5031 FAX 03-3254-5038

大阪営業所：〒530-0046 大阪市北区菅原町2-3 小西ビル

TEL 06-6362-7805 FAX 06-6365-7381

名古屋営業所：〒462-0847 名古屋市北区金城3-11-27 名北ビル

TEL 052-915-2650 FAX 052-915-7238

福岡営業所：〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町11-11

TEL 092-282-6801 FAX 092-282-6803

本 社：〒213-0026 川崎市高津区久末1677

TEL 044-751-7121 FAX 044-755-3212

ホームページ <http://www.sanko-denshi.co.jp>